

令和3年度

交野市立小・中学校および児童会  
抗ウイルス・抗菌コーティング施工  
仕 様 書

交 野 市  
教 育 委 員 会

## 第1条 目的

本業務は、新型コロナウイルス感染症等防止対策のため、交野市立の学校教育施設内等において、児童生徒が日常生活において特に触れる施設等に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を実施するものである。

## 第2条 工事名

交野市立小・中学校および児童会 抗ウイルス・抗菌コーティング施工

## 第3条 施工期限

令和4年2月1日から令和4年3月28日まで

## 第4条 対象施設の所在地・名称・所管課（所管施設）

### 1) 市立小中学校

所在地 交野市星田 3-33-4 ほか 12 箇所（交野小学校を除く）

名 称 交野市立星田小学校ほか 12 箇所

所管課：所管施設 学校教育部まなび舎整備課 ： 交野市立小・中学校（13 施設）

### 2) 市立児童会

所在地 交野市星田 3-33-4 ほか 10 箇所（交野児童会および交野児童会分室を除く）

名 称 星田児童会ほか 10 箇所（児童会分室含む）

所管課：生涯学習推進部青少年育成課 ： 児童会教室使用及び専用施設（11 施設）

## 第5条 工事概要

- 1) 施工要領書（次頁）に基づき施工すること。
- 2) 施工箇所の事前調査を行い、監督職員の承諾後に資材の手配を行うこと。
- 3) 事業着手にあたっては監督職員の立会のもと、承諾した資材を確認のうえ施工を実施すること。
- 4) 施工箇所は監督職員が指定する部位について、施工前および施工直後に ATP ふき取り検査（A3法）によって確認を行い、効果が発現していない場合は再度施工すること。
- 5) 施工後の効果の持続性を検証するため、施工された箇所のうち監督職員が指定する部位について、施工 1 か月後、3 か月後、6 か月後、12 か月後毎に上記同様の確認を行うこと。
- 6) 4) および 5) の確認後、その都度、効果検証報告書を提出すること。

## 第6条 提出書類

- 1) 交野市 HP に掲載した工事書類を指定期日までに提出すること。
- 2) 効果検証報告書を作成し 1 部提出すること。

## 第7条 その他

受注者は、新型コロナウイルス感染症等の蔓延により、国によって新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 24 年法律第 31 号）第 32 条第 1 項に基づく緊急事態宣言が発出した場合や、国または地方公共団体からの要請がある場合など感染拡大防止措置を求められた際には、作業員の健康管理維持に留意すると共に感染拡大防止策を講じること。

# 施 工 要 領 書

## 1. 工事の管理区分

- 1) 仕様書第4条に記載の所管課毎の監督職員と協議して、誠実に施工すること。

## 2. 資機材の手配と確認

- 1) 着手前に施工計画書及び承諾書を作成・提出し、所管課毎の監督職員の承諾後に資材等の手配を行うこと。また、施工前に材料検査を受検し「合格」判定を受けてから使用すること。

## 3. 実施工程表

- 1) 実施工程表（案）を作成し、監督職員の承諾後、段取りを行うこと。
- 2) 施工前後の写真は多めに撮影し、監督職員の指示を受けて編集すること。
- 3) 報告書及び施工写真は、所管課毎に仕分けして提出すること。
- 4) 契約書類と、所管毎に仕分けした効果検証報告書（別紙1のとおり）は、学校教育部まなび舎整備課に提出すること。

## 4. 抗ウイルス・抗菌コーティング剤の仕様について

- 1) 酸化チタンによる光触媒活性物質またはリン酸チタニアによる無光触媒活性物質を含有したコーティング剤の吹き付け等の施工に使用するもの。
- 2) 厚生労働省が指定する第三者機関等において、ウイルス不活性化の検証で効果があるとの試験結果を取得したもの。
- 3) 施工後の施設を使用する者の人体に無害であるもの。

## 5. 施工箇所について

- 1) 施工範囲平面図（以下、「別紙図面」という。）および施工箇所集計表（以下、「別表」という。）の通りとする。
- 2) 別紙図面および別表に従い、その箇所の特性に合わせて適宜業務を実施する。
- 3) 施工するための雑材料は、本業務に含む。

## 6. 報告書類について

- 1) 市が指定する契約書類・工事書類を期日までに提出すること
- 2) 施工写真は、写真用紙（上質紙可）を使いアルバム状態に整理して提出すること。また、別表の場所を書き施工前後の撮影をすること。
- 3) 効果検証報告書を提出すること。（別紙1のとおり）

# 効果検証報告書の作成について

## 1. 目 的

本業務の後、その効果の持続性を検証するために、施工前、施工直後および施工 1 か月後、3か月後、6か月後、12か月後毎に、その効果を確認のうえ効果検証報告書を作成する。

## 2. 体 裁

- 1) サイズA4 本とし、表紙、背表紙に、黒文字 5 行程度（工事名、完成年月、受注者など）の文字を刻むこと。中表紙には白色厚紙を使用すること。
- 2) ビニールコーティングのインデックスに、No.と下記の目次項目を刻むこと。
- 3) 目次の項目
  1. 目次
  2. 発注仕様書（施工範囲平面図・施工箇所集計表）
  3. 性能証明書（施工要領書 4）によるもの）
  4. 施工写真（施工前、施工直後）
  5. 施工前、施工直後および施工後の効果検証結果
  6. その他調査職員が必要として求めるもの。

## 3. 留意事項

外注する場合は、「記事の余白、順番や向き」を十分に確認して注文すること。